



わたしたちのまち

西成区

ご縁と人情に 感謝、多謝、深謝



2012年8月に公募区長として着任して4年弱、この間に西成誕生1300年、そして今回の区制90年を迎えました。大阪24区の中で西成区長の希望が叶ったのもご縁と運ですが、任期中にそういう歴史的な節目に出会えたのもまた何かのご縁だと思います。大阪で暮らすのは人生初めてで右も左も分かりませんでした

が、夏祭りをはじめ色々な行事に参加し、「いきいき百歳体操」の普及などで各地域へ出向いて一緒にさせていただく中で馴染ませていただきました。地元の乾繁夫社会福祉協議会会長には公私共に多大なご教示、ご指導をいただき、桂文枝師匠は「玉出の師匠の家」に部屋住み弟子で、ステテコにシャツで市場に買い物に行きまし



西成区長
とみなが まさひろ
臣永 正廣

た」と気さくに昔ばなしを聞かせてくださり、赤井英和さんは「いまも納税は西成でさしてもろてます」と、ふるさと愛を熱く語ってくださいました。人情深くあたたいまちに助けられ、西成での生活に溶け込むことができました。感謝、多謝、深謝、こころからお礼を申し上げます。



世帯数 **71,956**世帯
区の人口 **117,253**人
(平成27年9月1日現在推計)



概要

西成区は、上町台地の西側から木津川に至る間に位置しており、北に浪速区、東に阿倍野区、南に住之江区、木津川を挟んで西に大正区が隣接しています。国道26号・43号・大阪臨海線などの幹線道路、地下鉄・JR・私鉄が通る交通至便の地であり、人口密度は極めて高いものの、商工業のまち、庶民的なまちとして発展してきたことから、今なお人情豊かな下町の風情が残っています。

CONTENTS

お祝いのことば	1-2
西成区の歴史	3-10
西成産のモノカ	11-12
学校じまん	13-16
にしなりのここが好き!	17-20
TOPICS・編集後記	21
MAP	22



ええとこ 発信

内弟子時代を過ごした西成は、私にとって青春のまちといえます。

西成の歴史は古く、もともと大きなエネルギーを持っているまちですので、ここから色々なものを発信していけるようになってほしいと思います。これから一生懸命西成のPRに努めたいと思っています。



西成へ
いらっしや〜い

西成区PR大使

六代 桂文枝さん

2012(平成24)年7月に六代桂文枝を襲名。2012年9月に西成区PR大使就任。

西成大好き



赤井英和さん

今宮中学校卒業。区民ボランティアによる地域情報誌「人情マガジンにしなり」の題字を執筆。

母も90年

今も西成に住んでいる90歳の母親と、西成区の歴史が重なって非常に感慨深いものがあります。母も姉・兄・私3人もみんな実家で生まれ、産婆さんにとりあげてもらいました。

今は仕事の関係で東京に住んでいますが、35歳まで西成に住んでいました。同級生や仲間もみんな西成が好きで、私も安心できるまちです。間違いなく将来は西成に戻って最後の地に住みたいです。

みなさまと 共に

西成区が誕生して90周年を迎えられたこと、またここに記念誌を発行されますことに、心よりお慶び申し上げます。

90年という誇るべき歴史と伝統を築き上げられたのは、区制開始から今日までの区民の思いのご尽力のたまものと心から敬意を表するものであります。

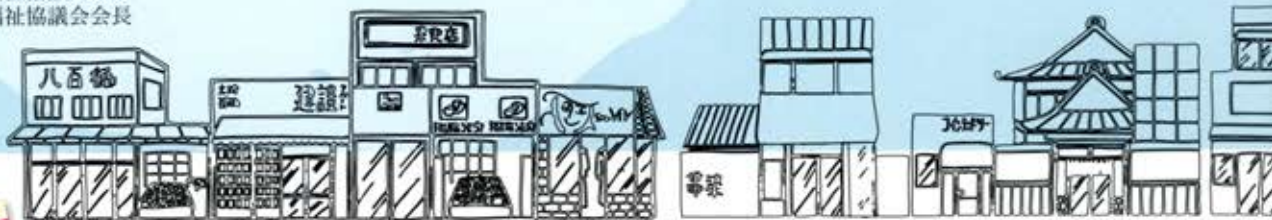
文化と人情が溢れ、住んで興味あり、1303年前に由来する「西成」の未来に向け、これまでの歴史を大切にしながら、みなさまと共に新しい時代を切りひらくとともに、更なる発展を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

1303年の
伝統ある「西成」に、
ずっと住んでいます。



乾 繁夫さん

西成区社会福祉協議会会長
大阪市社会福祉協議会会長



西成区

区名の由来

「西成」の地名は、奈良時代の713(和銅6)年に「難波大郡」と「難波小郡」が「東生郡(後に東成郡)」、「西生郡(後に西成郡)」とよばれるようになったことを由縁とする歴史のある地名です。

区の花はぎ



かつて紀州街道沿いに、はぎが咲いており、小枝や小さな花がたくさん集まっているのが団結や協力を象徴することから、1987(昭和62)年に区の花となりました。

広報紙

にしなり我が町
区政・市政など様々な
情報を掲載。毎月1回発行。



人情マガジンにしなり
区民ボランティアにより編集し、
地域の生の声や情報を掲載。
年2回発行。